

#指導ですか

負けた後、チーム全員の前で、
「お前のせいだ」とコーチに責められた。

バレーボールを壁にたたきつけて、
「たるんでる!」と大声で怒鳴られました。

レシーブの練習で、どう考えても
取れない場所にボールを打たれます。

練習で自分のミスが続いたら、
チーム全員に罰走が命じられました。

立っているのも限界で、「もう無理です」
と言っても聞いてもらえなかった。

プレーが下手な部員は、
「このバカ」と呼ばれます。

「背が低いんだから、人の倍がんばって
ようやく一人前だ」と言われます。

練習後、2人きりの体育教官室で、
1時間くらい怒りの説教を受けました。

試合後、集客が足りない選手に自賞を
促すために、みんなの前で指摘した。

体罰にならない範囲で、気合を入れ直して
もらうために、大声で喝を入れました。

レシーブ力を高めるために、多少無理な
場所へのボール出しは欠かせません。

チームスポーツでは、一人のミスは、
みんなのミス。全員に走り込みを課した。

自分自身の殻を破れるよう、指導者から
見ているのも限界まで頑張らせている。

乱暴な言葉遣いでも、上手くなっ
てほしいので愛をもってバカとします。

体格が劣る分、技術が必要とされるので、
意識して発破をかけています。

期待している選手なので、1時間かけて
じっくり指導を行いました。

#暴力ですか

それって、指導ですか？ 暴力ですか？

あきらかな暴力ではないけれど、健全とは言えない、疑問に思える指導があります。それが暴力へ向かうことを、防ぐために。みんなで話をしたいと、日本バレーボール協会は考えました。
視点の数だけ、気づきが生まれ、よりよい指導が見つかるはず。**#指導ですか暴力ですか**で投稿されたあなたの体験や意見から、未来への会話が広がっていきます。
悩み苦しむ選手の姿を見かけた方は、いつでもご相談ください。指導現場における暴力行為等通報・相談窓口 電話番号:03-3502-8232(平日10:00~17:00) メールアドレス:jva-soudan@apricot.ocn.ne.jp

